

CARMATE

RV-INNO**RV
INNO**

IN-647

IN-648

IN-649

スキー/スノーボードアタッチメント取扱説明書**はじめに**

このたびは、カーメイトRV-INNOスキー/スノーボードアタッチメントをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本品はスキー/スノーボードを積載するためのRV-INNOシステムキャリア用のアタッチメントです。この取扱説明書にはスキー/スノーボードアタッチメントの取付・使用方法が記載されています。

この取扱説明書をよく読んで理解してから本品を使用し、記載事項全てを必ず守ってください。

この取扱説明書は、必要なときにいつでも読めるよう、できる限り身近に大切に保管してください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら本書記載のサービスセンターにお問合せください。




目**次**

はじめに.....	1	使用方法.....	11
安全にお使いいただくために.....	2	積載前の確認をする.....	11
本書に記載する記号について.....	2	積載する.....	12
必ず守ってください.....	2	走行する.....	16
部品内容を確認する.....	7	アタッチメントを取外す.....	17
取付方法.....	7	アタッチメントを再装着する.....	18
ステー、バーを車両に取付ける.....	7	日常のお手入れ.....	18
アタッチメントの取付準備をする... 8	8	保管方法.....	19
取付位置を決め、ホルダーの		アタッチメントを保管する.....	19
高さ調整をする.....	9	純正補修パーツのご案内.....	19
アタッチメントをバーに		お問合せ先.....	20
取付ける.....	10		
アタッチメント取付け後の確認... 11	11		

安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次の通りです。

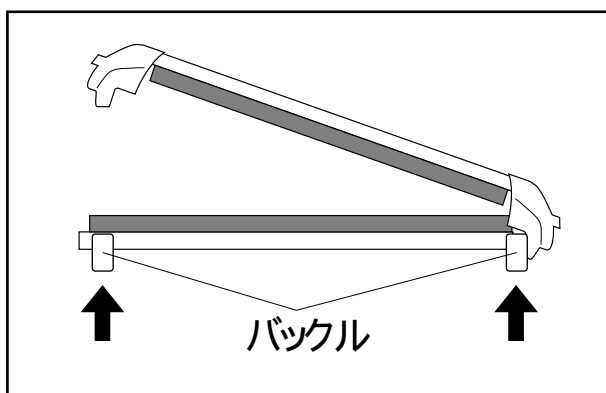
-  **警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起すおそれがあります。
-  **注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。
-  **参考** 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

必ず守ってください

本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことから必ず守ってください。

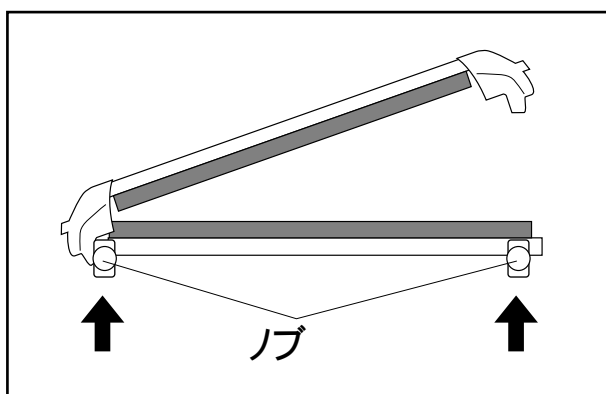


取付上及び使用上の警告

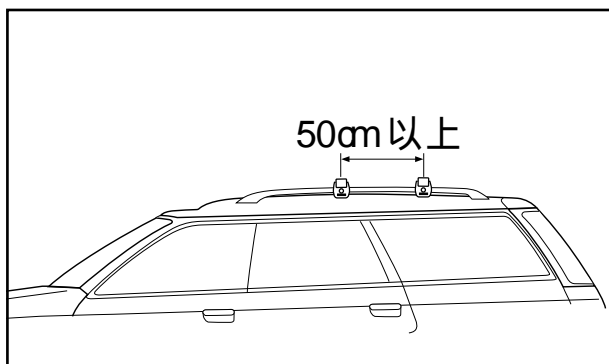


走行前に必ず前後アタッチメント合せて 4ヶ所のバックルが確実にロックされていることを確認し、積載物を載せて高さ調整ノブにユルミがないように増し締めしてください。

バックルがロックされていなかったりノブにユルミがあると、走行時の風圧・振動によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

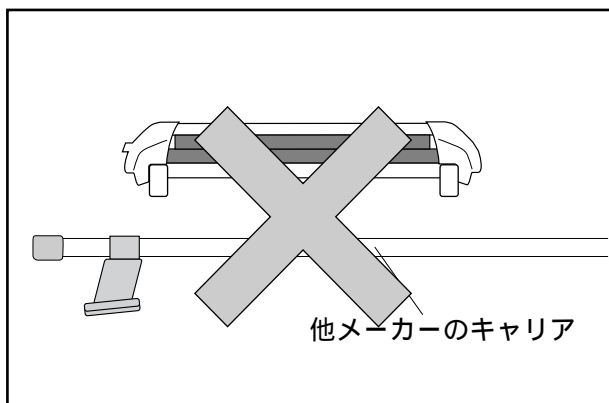


取付上の警告



キャリアの前後間隔は、50cm以上にしてください。

キャリアの前後間隔が50cm未満の状態ではアタッチメントを取付けると、アタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。また、前後間隔が広すぎると積載物がずれ落ちるおそれがあります。13ページの「積載可能スキー、スノーボードの確認手順」を必ずおこなってください。



他メーカーのキャリアへの取付けや本品を改造しての取付けはしないでください。

他メーカーキャリアへの取付けや改造しての取付けは、確実な固定ができずキャリアが脱落し、後続車や人を事故の巻き込むおそれがあります。

使用上の警告

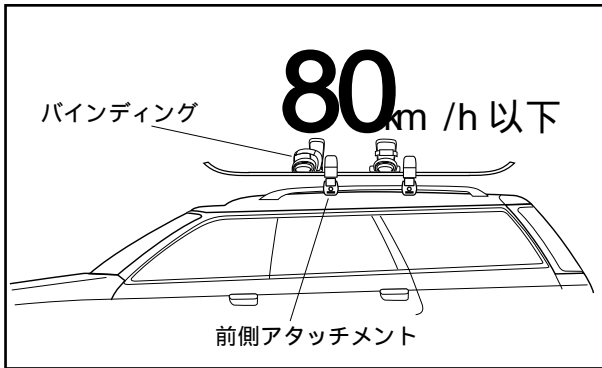
スキー・ストック・スノーボード以外の物を積載しないでください。また、下記表の積載数を超えた積載はしないでください。

定められた積載物以外のものを積載したり、定められた積載数を超えた積載をすると、アタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

	IN-647	IN-648	IN-649
スキーのみ	4セット	5セット	6セット
スキー+ストック	スキー3+ストック2	各4セット	各4セット
スノーボードのみ	2台	2台	4台
スノーボード+スキー	ボード2+スキー1	ボード2+スキー2	ボード2+スキー3

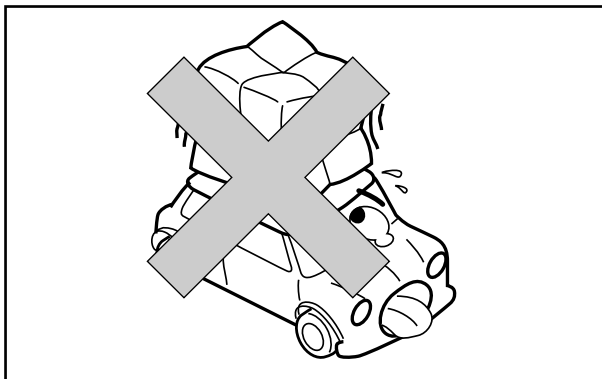
スノーボードを2台併せて積んだ時、バインディングが車両のルーフに当たる場合は、表示積載台数の1/2になります。

使用上の警告



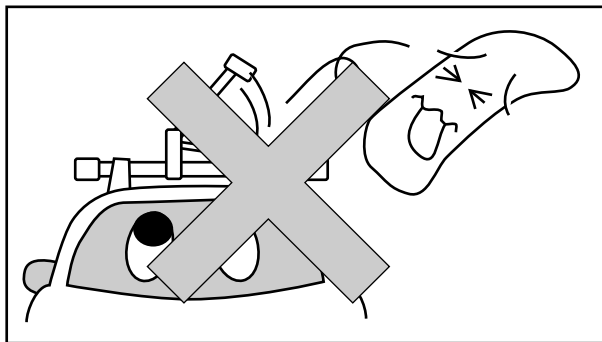
スノーボード積載時、バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバインディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載し、必ず 80km/h 以下の速度で走行してください。

80km/h 以上の速度で走行すると、走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれや、スノーボードを破損するおそれがあります。



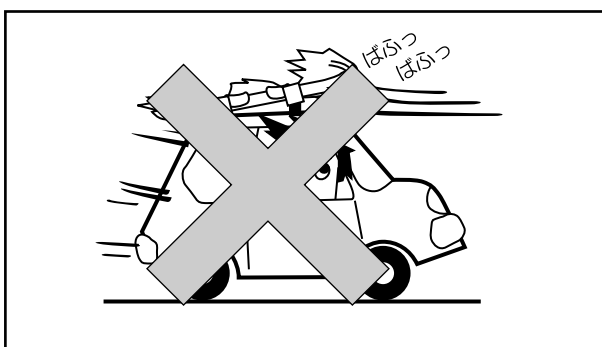
最大積載量を超えた積載はしないでください。また、最大積載量は車種ごとに異なります。店頭の子種別適合表にてご確認ください。

車種ごとにキャリア取付部の強度が異なるため、最大積載量に制限があります。最大積載量を超えた積載をするとアタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



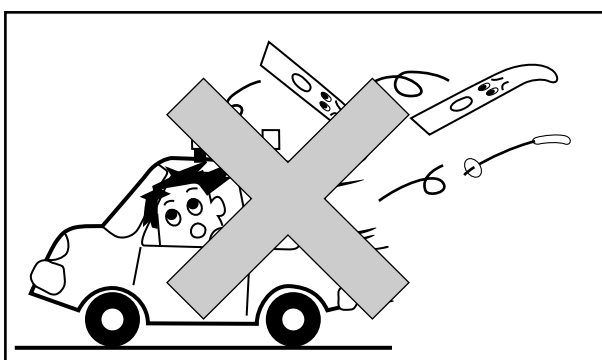
積載時には、必ずキーをロックしてください。

キーをロックしないと、何らかの外部の力が加わった場合、積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



積載時には、スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

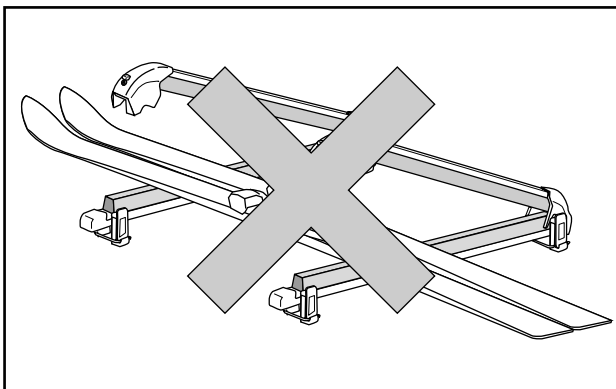
スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用すると、走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



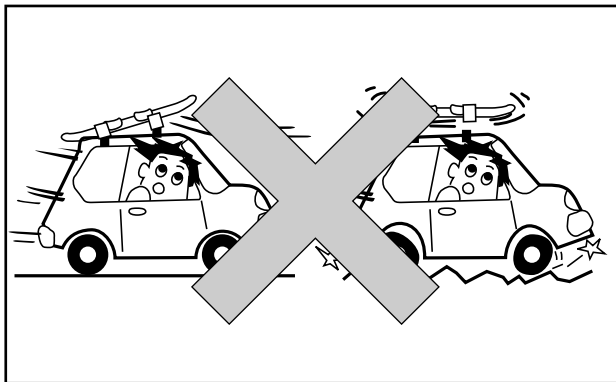
積載する前に、必ず安全確認(使用方法参照)を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。

子供用などの短いスキーを積載すると、走行中に前後キャリアの間からスキーが抜け落ち、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

使用上の警告



スキーは必ず合せて積載してください。
スキーを合せずに積載すると、確実な固定ができずスキーが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

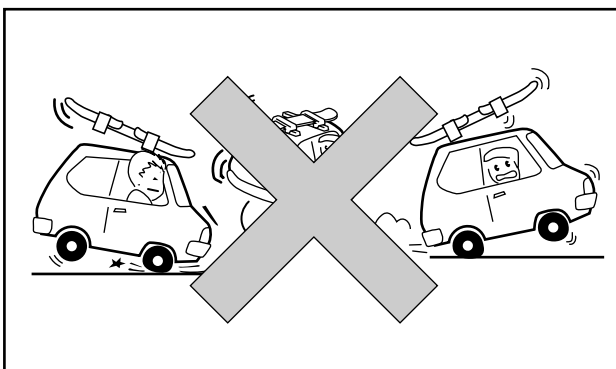


法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落してください。

法定速度を超えた連続高速走行や強風時の連続走行、悪路走行をすると、ノブのコルミによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

⚠ 注意

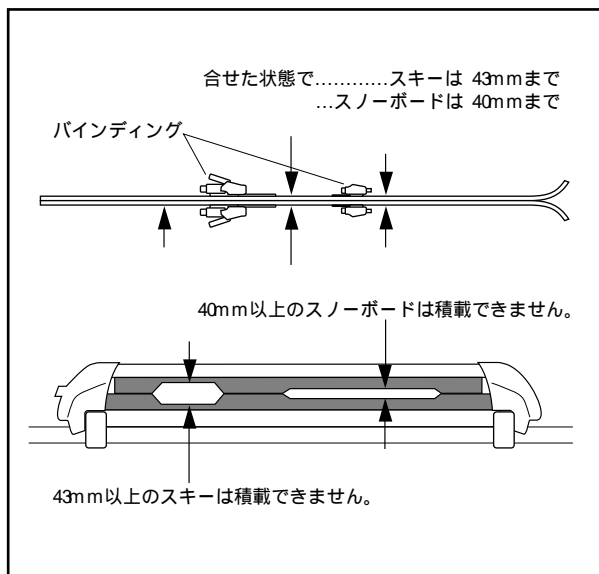
使用上の注意



急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

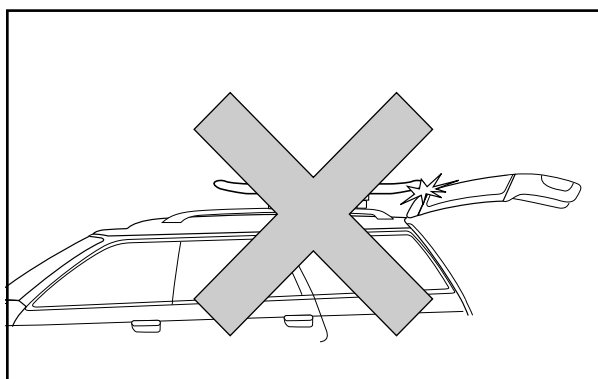
積載時に急発進、急ハンドル、急ブレーキをすると、キャリアの取付位置がずれて車両や製品が破損するおそれがあります。

使用上の注意



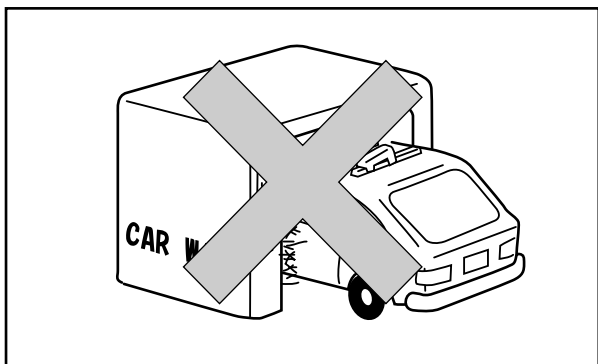
アタッチメントで保持する部分の厚みがスキー43mm、スノーボード40mmを超える物は積載しないでください。

定められたサイズを超えるスキーやスノーボードを積載するとアタッチメントが損傷するおそれがあります。



リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

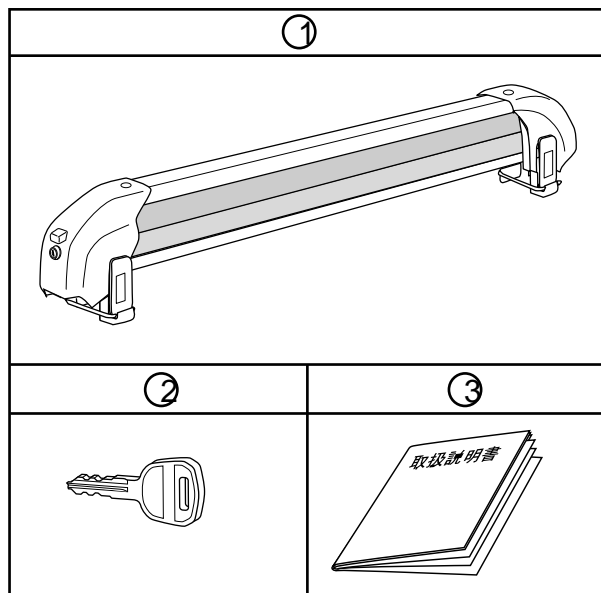
リアゲートやトランクを開ける時に、リアゲートやトランクがスキーやスノーボードに当たると、車両や製品が損傷するおそれがあります。



洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

キャリアを取付けたまま洗車機にかけると、車両や製品が損傷するおそれがあります。

部品内容を確認する



本品には、次の部品が入ってます。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

No.	部品	数量
①	アタッチメント本体	2セット
②	キー	2個
③	取扱説明書	1部

取付方法

本品の取付けは、以下に示す準備作業・取付作業の順に行います。

参考

アタッチメントを取付けるとバーに多少の取付跡が付きますのでご了承ください。

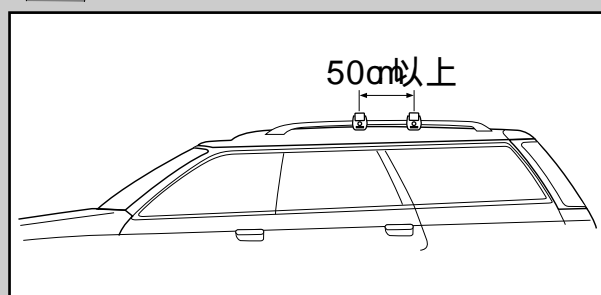
準備
1

ステー、バーを車両に取付ける

- 1 ベーシックステーセットの取扱説明書を見て、キャリアの前後間隔が50cm以上になるようにステーとバーを取付ける。



念のため もう一度



警告

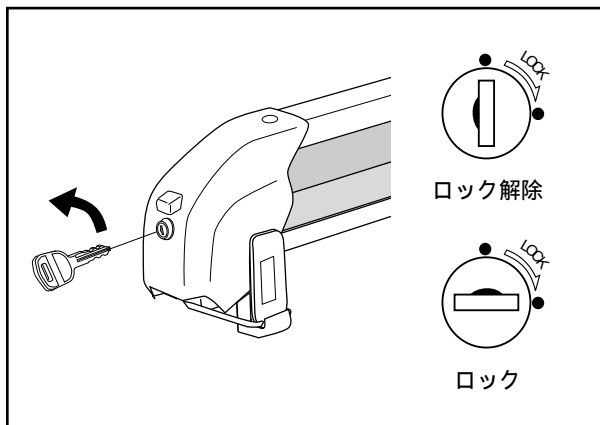
キャリアの前後間隔は、50 cm以上にしてください。

注意

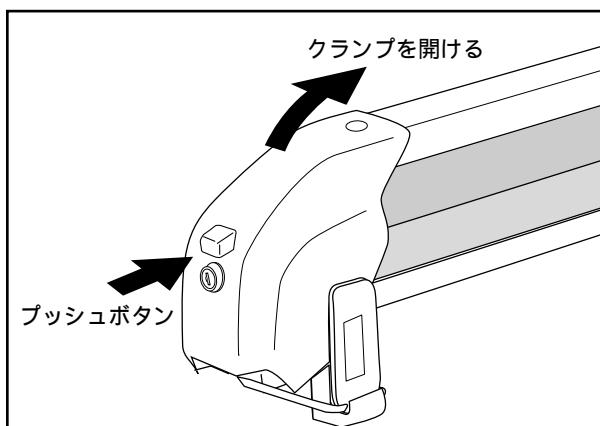
ステー・バーの組立・取付け方法については、ベーシック・ステーセットの取扱説明書をよく読み正しく取付けてください。

準備
2

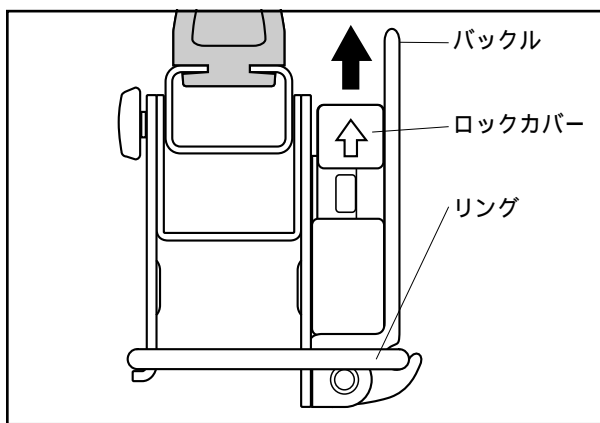
アタッチメントの取付準備をする。



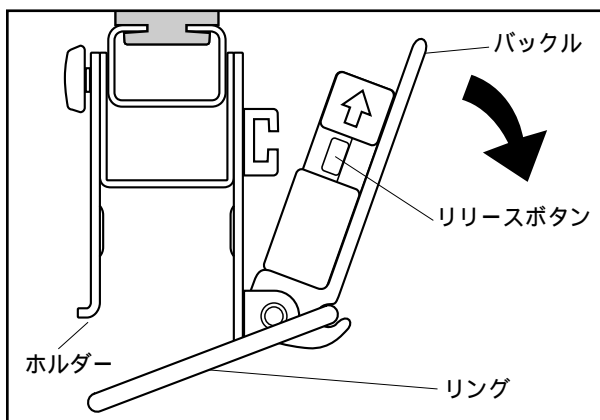
1 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。



2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。



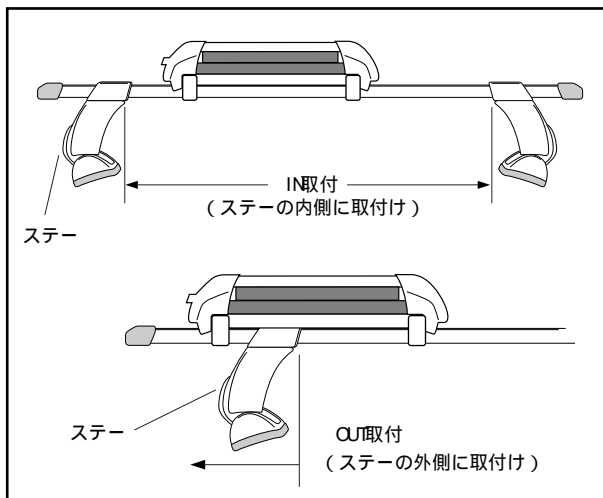
3 ロックカバーを上押しする(キー側のみ)。



4 リリースボタンを押しながらバックル(1セット、2ヶ所、計4ヶ所)を倒して、リングをホルダーから外す。

準備
3

取付位置を決め、ホルダーの高さ調整をする

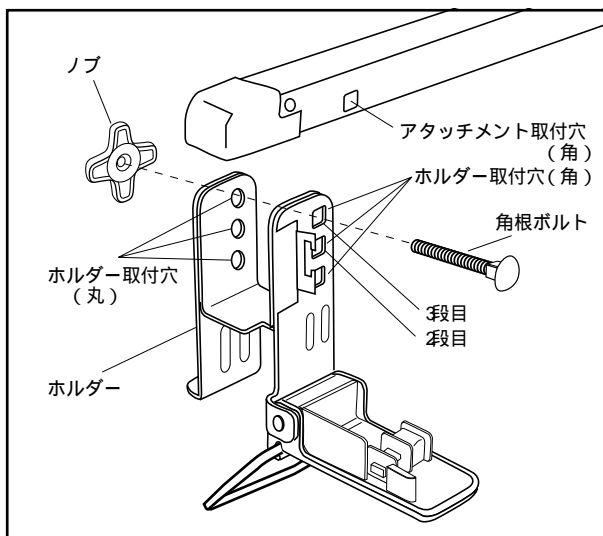


1 下記の表に従い、取付位置を決め、ホルダーの高さ調整をする。

取付位置	ステーセット	高さ調整
IN取付	全てのステーセット	必要なし
OUT取付	IN-AR IN-AD IN-AU	必要なし
	IN-SU IN-SD IN-MD IN-HD IN-RR	2の方法で調整する

参考

バイディングがクルマのルーフに当たる場合は、2の手順でホルダーの高さ調整をしてください。

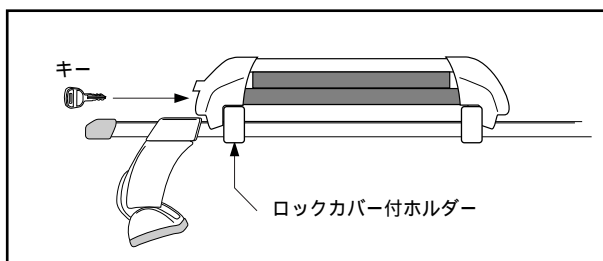
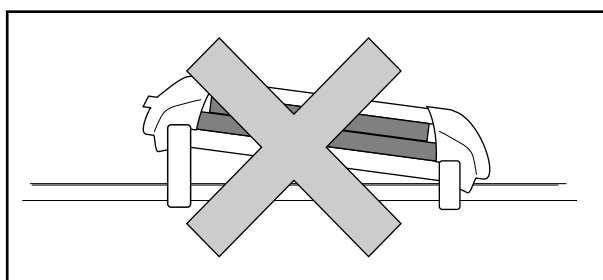


2 <ホルダーの高さ調整方法>

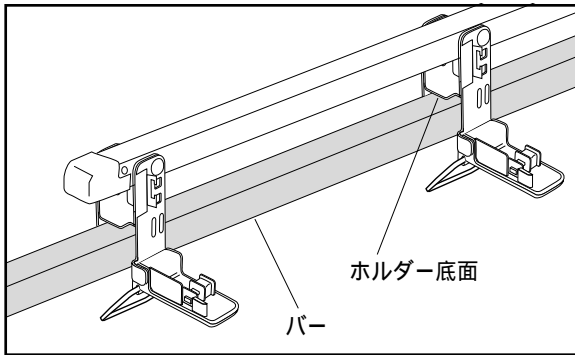
- ① ノブを回して外す。
- ② 角根ボルトを抜く。
- ③ ホルダーの取付穴形状とアタッチメントの取付穴形状が合っているか確認する。
- ④ ホルダー取付穴の2段目もしくは3段目に角根ボルトを通す。
- ⑤ ノブで確実に固定する。

注意

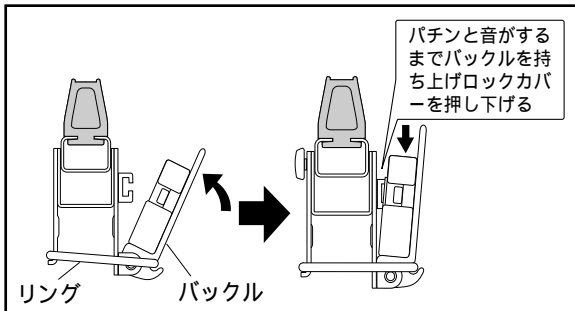
ホルダー取付穴は、左右両方とも同じ高さで取付けてください。
高さが違うとホルダー部が損傷するおそれがあります。
ロックカバーのあるホルダーは、必ずキー側に取付けてください。
キー側に取付けないとロックを解除されるおそれがあります。



アタッチメントをバーに取付ける。

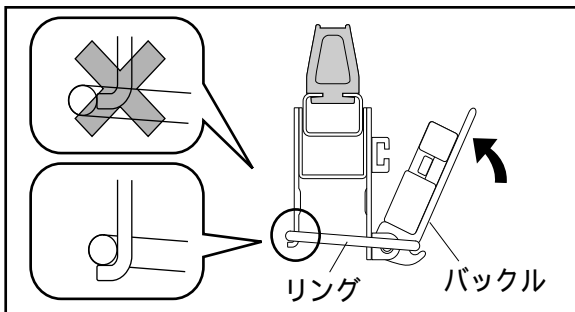


1 アタッチメントをバーに載せホルダーの底面がバーの上に当るまで押し付ける。



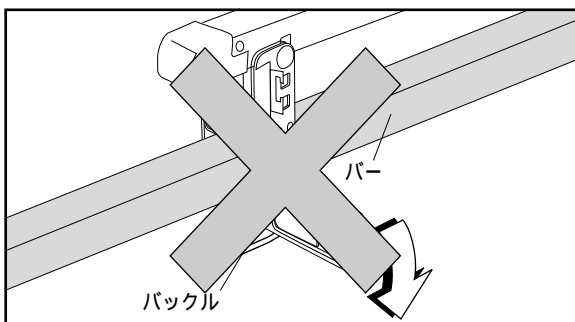
2 リングを引っ掛け、バックルを「パチン」と音がするまで持ち上げる。

3 バックルが確実にホルダーにロックされていることを確認して、ロックカバーを押し下げる。



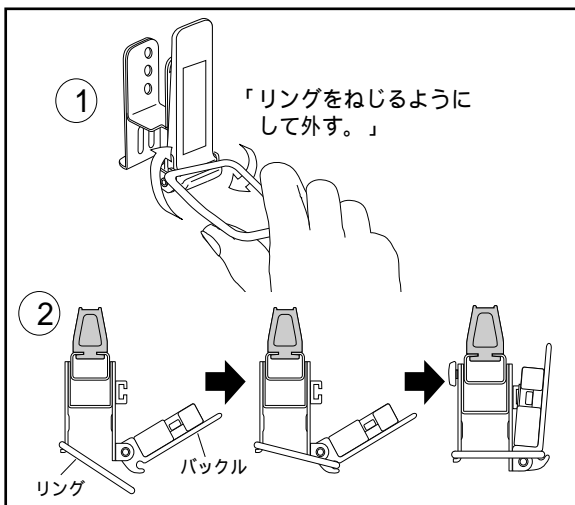
⚠注意

リングは図のように確実にホルダーに引っ掛けてください。
リングをホルダー先端部の端面に掛けバックルを持ち上げるとホルダーが破損するおそれがあります。



⚠注意

バックルを解放状態で無理に下に押し下げないでください。
ホルダーが破損するおそれがあります。



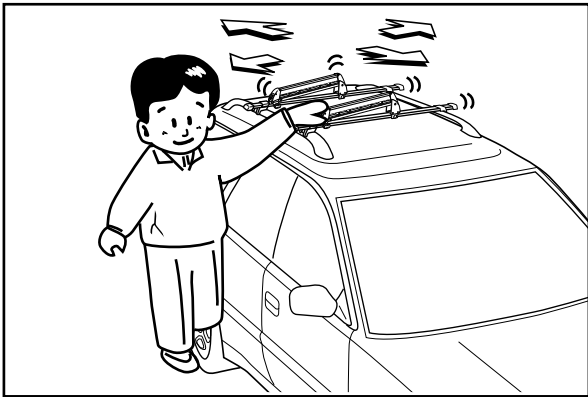
📖参考

ルーフとバーの間隔が狭くリングが掛けられない場合は、下記の手順で作業を行ってください。

- ① アタッチメントをバーから降ろし、リングを外す。
- ② 再度アタッチメントをバーに載せ、左図のように取付ける。

取付
2

アタッチメント取付後の確認




- 1 前後のアタッチメントを前後左右にゆすり、ノブやバックルのゆるみによるガタツキがないか確認する。

使用方法

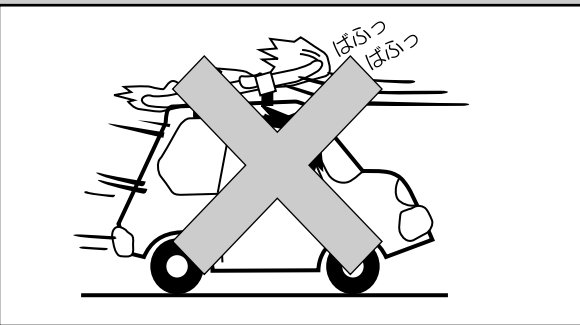
使用
1

積載前の確認をする

- 1 積載物が裸状態（カバーなし）である事を確認する。



念のため もう一度



⚠ 警告
積載時には、スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

- 2 積載物、積載量を下記の表で確認する。

	IN-647	IN-648	IN-649
スキーのみ	4セット	5セット	6セット
スキー+ストック	スキー 3+ ストック 2	各 4セット	各 4セット
スノーボードのみ	2台	2台	4台
スノーボード+スキー	ボード 2 + スキー 1	ボード 2 + スキー 2	ボード 2 + スキー 3

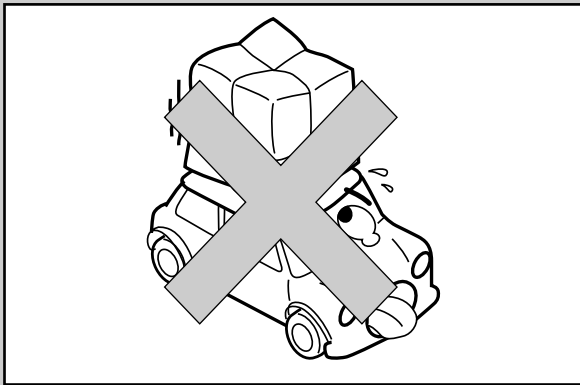
スノーボードを2台合せて積んだ時、バインディングが車両のルーフに当たる場合は、表示積載台数の1/2になります。



念のため もう一度

	IN-647	IN-648	IN-649
スキーのみ	4ツット	5ツット	6ツット
スキー+ストック	スキー+ストック2	各 4ツット	各 4ツット
スノーボードのみ	2台	2台	2台
スノーボード+スキー	ボード2+スキー-1	ボード2+スキー-2	ボード2+スキー-3

スノーボードを 2台合せて積んだ時、バインディングが車両のルーフに当たる場合は、表示積載台数の 1/2になります。



警告

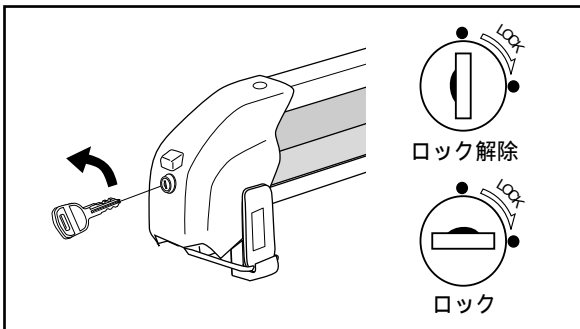
スキー・ストック・スノーボード以外の物を積載しないでください。また、左記表の積載数を超えた積載はしないでください。

警告

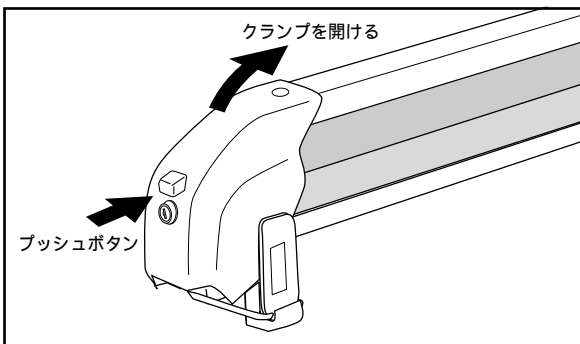
最大積載量を超えた積載はしないでください。また、最大積載量は車種ごとに異なります。店頭の子種別適合表にてご確認ください。

使用
2

積載する



1 カギ穴にキーを差込み“左”の方向に回してロックを解除する。

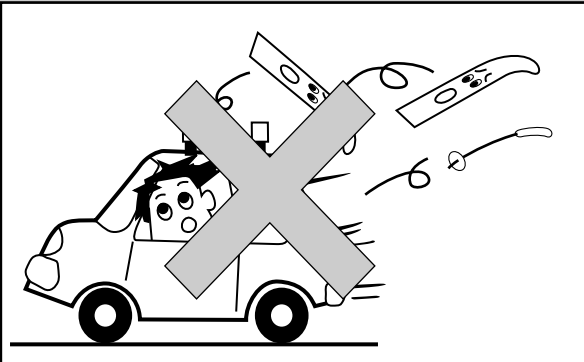


2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。

3 スキー、スノーボードが積載可能なサイズである事を下記の手順で確認する。



念のため もう一度

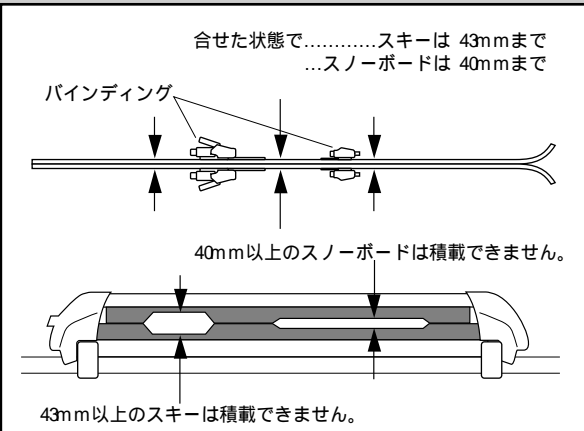


⚠ 警告

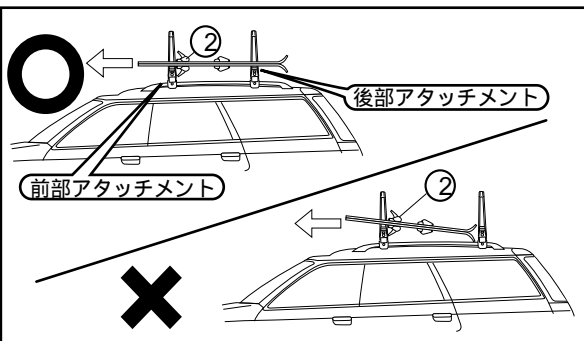
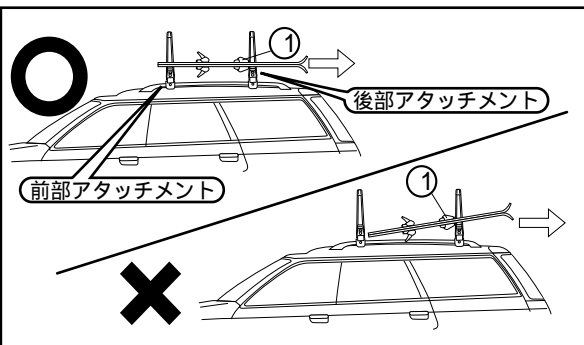
積載する前に、必ず安全確認を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。

⚠ 警告

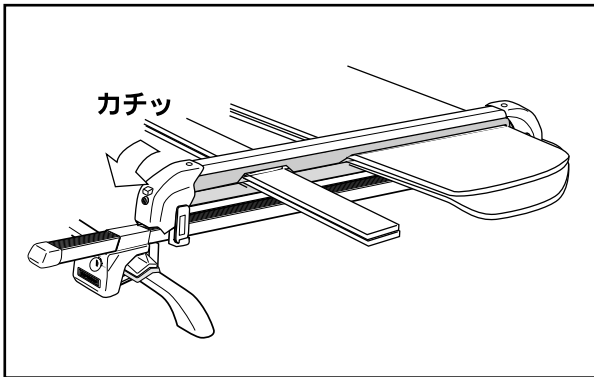
アタッチメントで保持する部分の厚みがスキー 43mm、スノーボード 40mmを超える物は積載しないでください。



積載可能スキー、スノーボードの確認手順



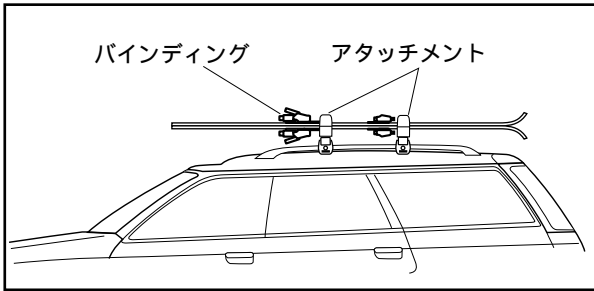
- 1) クランプを開けた状態で、スキーまたはスノーボードの前側を車両の後部に向けてアタッチメントに載せる。
- 2) 後部アタッチメントにバインディング ① が当たるまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- 3) スライドさせた結果、前部アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。
- 4) 後部アタッチメントの確認で外れない場合でも、必ず続けて前部アタッチメントにバインディングが ② 当たるまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- 5) スライドさせた結果、後部アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。



4 スキー、スノーボード、ストックを下記の手順で積載してクランプを「カチッ」と音がするまで閉じる。

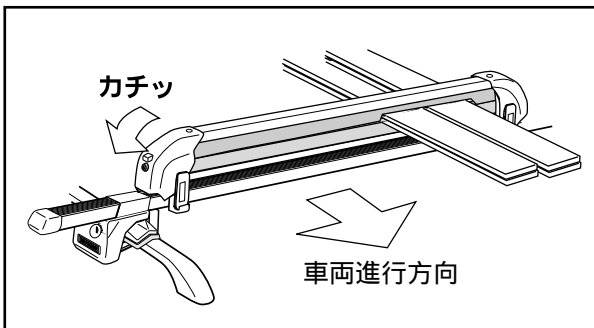
参考

スキーをおろす時は、手でクランプを下に押しながらプッシュボタンを押すと、簡単にクランプが開きます。



参考

バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前後アタッチメントの間から出して積載してください。

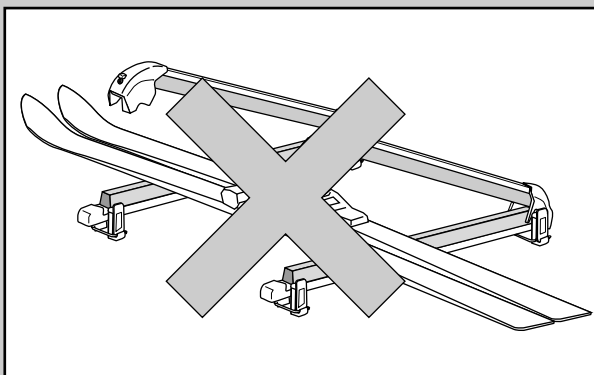


スキーの積載方法

- 1) スキーを合せて、テールを車両の進行方向に向けて積載する。

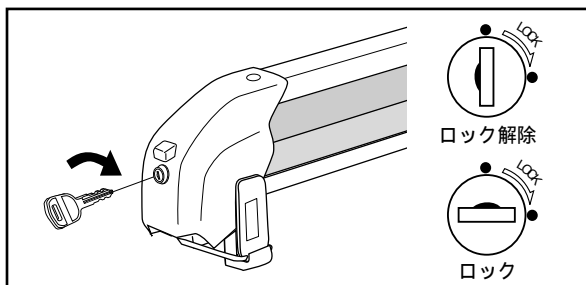
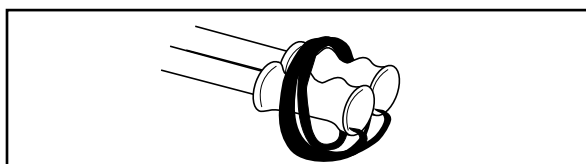
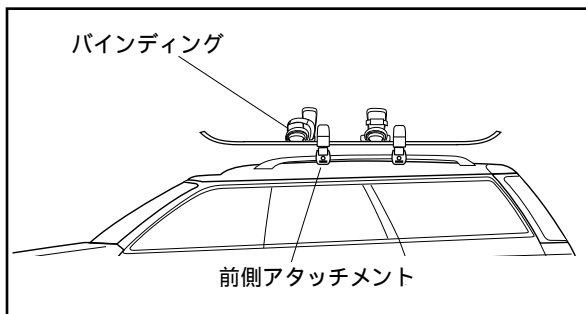
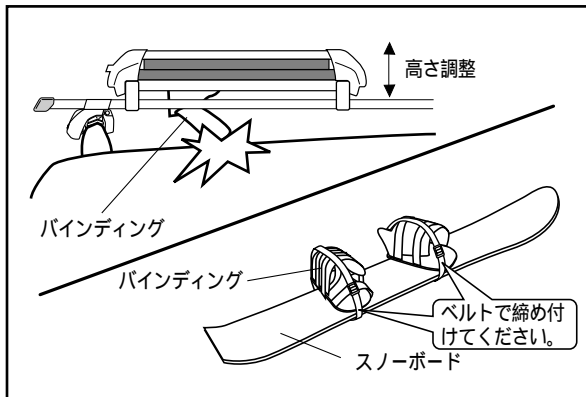


念のため もう一度



警告

スキーは必ず合せて積載してください。



スノーボードの積載方法

- 1) バインディングを下向きにして積載する場合は、バインディングがルーフに当たらないようにベルトなどで固定して積載する。
- 2) バインディングを固定してもルーフに当たる場合は、アタッチメントの高さを調整（取付方法参照）する。
- 3) 高さを調整してもバインディングがルーフに当たる場合は、積載を中止するか、バインディングを上向きにして積載する。

参考

バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバインディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載してください。走行によりスノーボードがずれる場合があります。高速走行前には必ずバインディングが前側アタッチメントに当たる位置に積載されているか確認してください。スノーボードは、1台だけでも2台合せても積載できます。

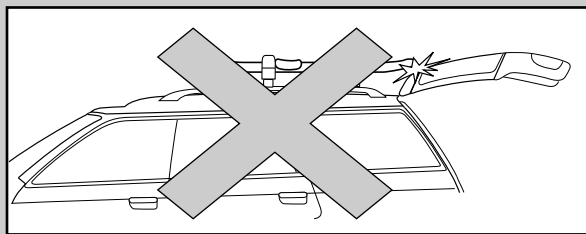
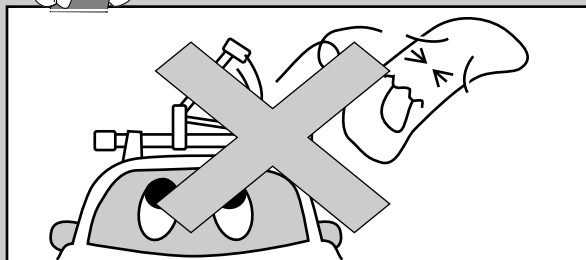
ストックの積載方法

- 1) ストックのベルトがルーフに当たらないようにグリップなどからめて固定してから積載する。

5 キーを差込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜く。



念のため もう一度



警告

積載時には、必ずキーをロックしてください。

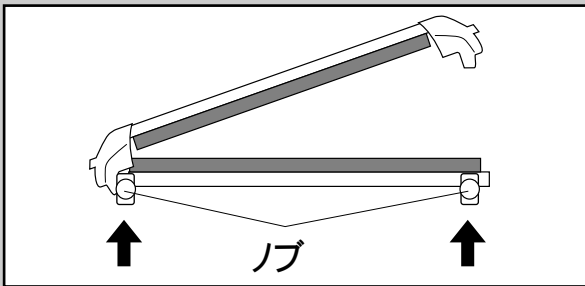
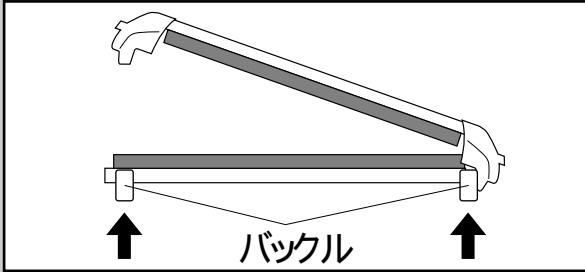
注意

リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

1 走行前の準備をする。



念のため もう一度



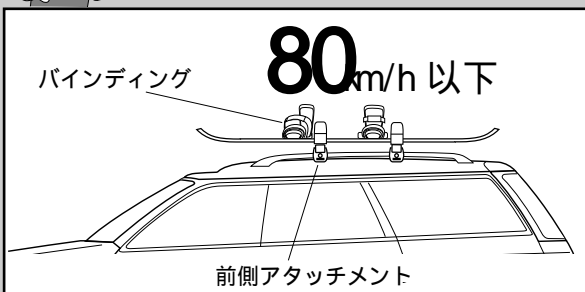
⚠ 警告

走行前に必ず前後アタッチメント合せて 4ヶ所のバックルが確実にロックされていることを確認し、積載物を載せて高さ調整ノブにユルミがないように増し締めしてください。

2 スキー、スノーボード積載に適した走行をする。



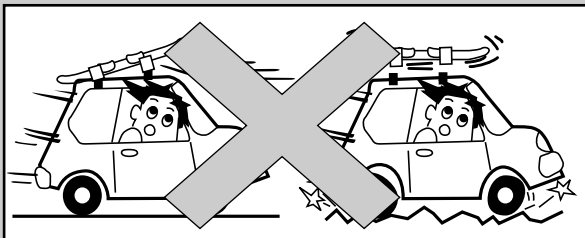
念のため もう一度



⚠ 警告

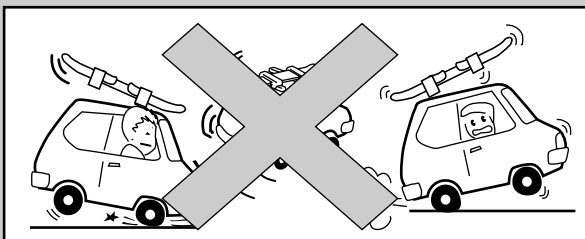
スノーボード積載時、バイディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバイディングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバイディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載し、必ず80km/h以下の速度で走行してください。

走行によりスノーボードがずれる場合があります。高速走行前には必ずバイディングが前側アタッチメントに当たる位置に積載されているか確認してください。



⚠ 警告

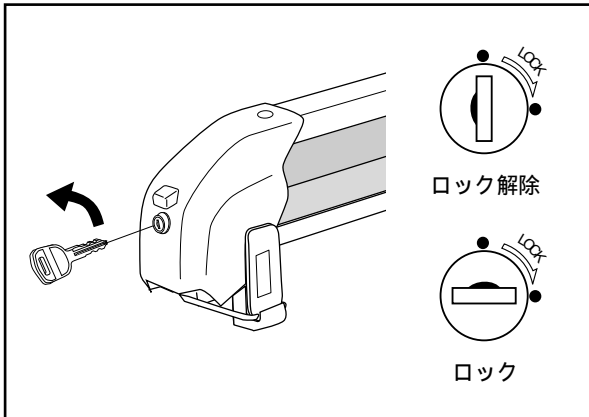
法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落してください。



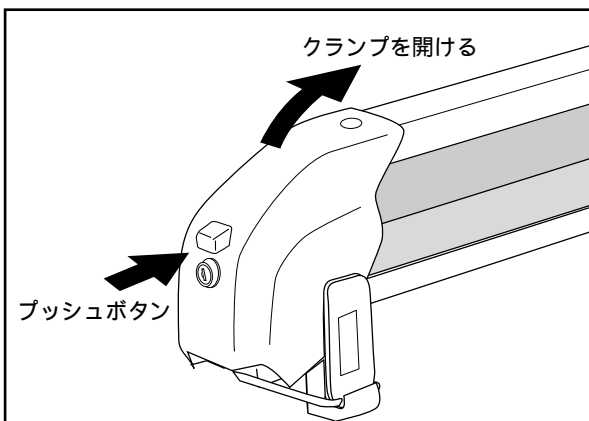
⚠ 注意

急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

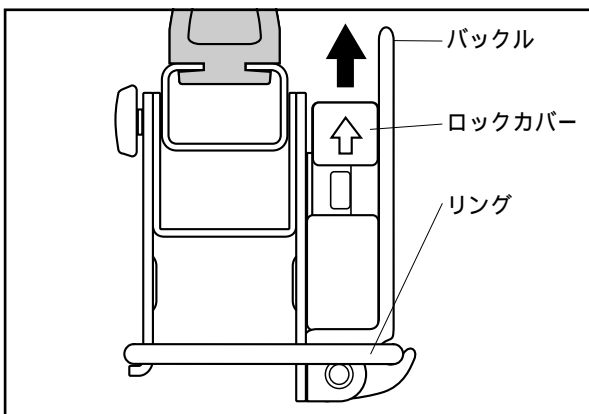
アタッチメントを取外す



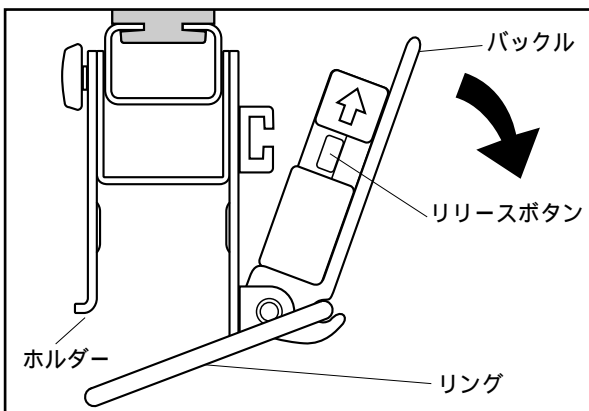
1 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。



2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。



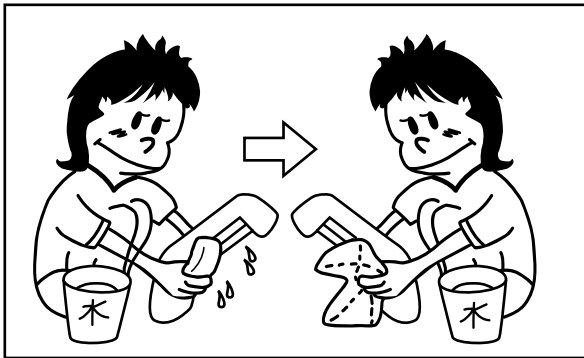
3 ロックカバーを上押しする(キー側のみ)



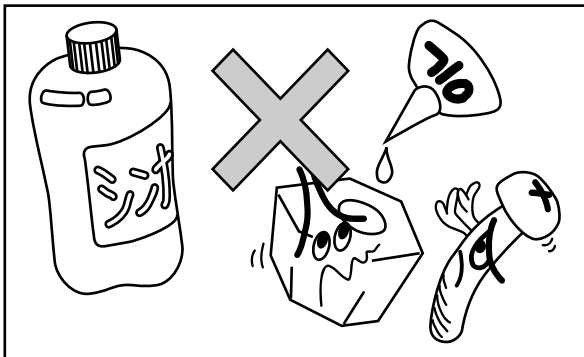
4 リリースボタンを押しながらバックル(1セット、2ヶ所、計4ヶ所)を倒して、リングをホルダーから外す。

- 1 取付方法の説明に従ってアタッチメントを再装着する。

日常のお手入れ



- 1 水で汚れを落とす。
- 2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。
- 3 日陰でよく乾燥させる。

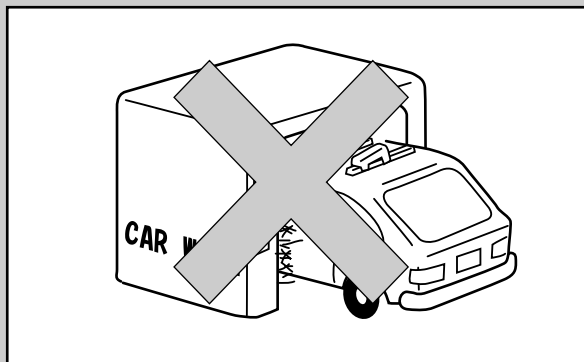


参考

シンナー等の溶剤を使用しないでください。
ネジやボルトへの給油はしないでください。



念のため もう一度

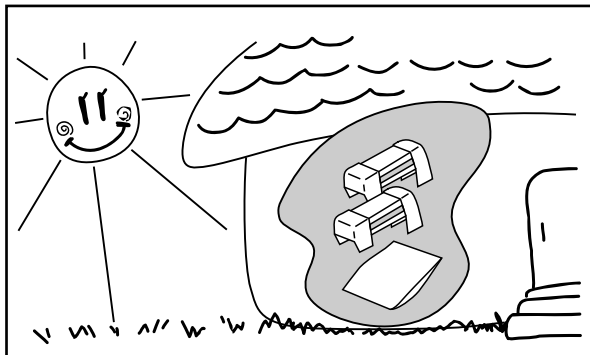


警告

洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

保管方法

アタッチメントを保管する



- 1 直射日光の当たらない乾燥した屋内に、アタッチメントを保管する。

参考

部品は、アタッチメント本体に組付け、キーは袋に入れて保管すると便利です。アタッチメントを使用しない時は、車両から外してください。

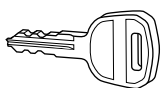
純正補修パーツのご案内

本品には、下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、アタッチメントを購入された販売店にパーツ No. またはパーツ名を指定してご注文ください。

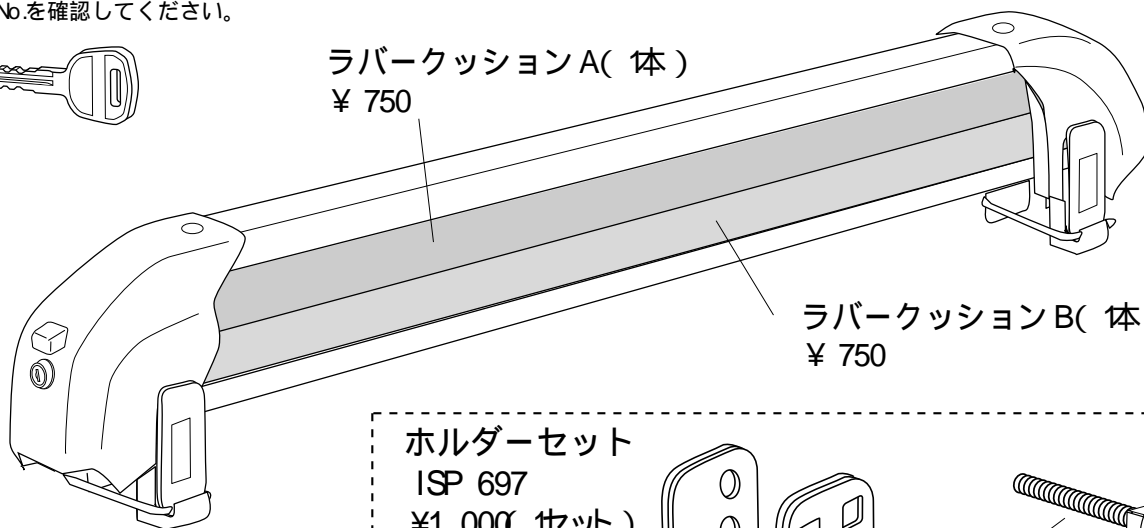
参考

本品に記載する価格には消費税は含まれておりません。本品及び純正補修パーツの仕様と外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

キー (1個) ￥ 800
キー No.を確認してください。



ラバークッション A (体)
￥ 750



ラバークッション B (体)
￥ 750

取扱説明書 (部)
￥ 300



ホルダーセット
ISP 697
¥1,000 (1セット)

